



ケベス祭り (国見町)

第 2 回  
9月定例会

国東市 平成18年度

一般会計補正予算などを可決 ..... 2

総括質疑・議案質疑 ..... 5

11人が登壇 一般質問 市政を問う ..... 6

常任委員会報告 ..... 17

平成18年

# 9月定例会

認定4件、議案24件、諮問2件が可決・承認。

## 平成17年度 病院事業会計

医業損益	△36,806千円
医業外損益	56,215千円
訪問介護損益	△4,522千円
居宅介護損益	△3,868千円
当年度純利益	11,019千円

## 平成17年度 工業用水道事業会計

営業損益	9,352千円
営業外損益	△8,922千円
経常損益	430千円
当年度純利益	430千円

平成17年度決算を認定。  
病院事業会計と工業用水道事業会計の

平成18年第2回定例会が9月11日に開会され、9月22日までの12日間の会期で審議されました。

### 一般会計補正予算の内容

補正額 72,212千円  
総額 19,084,147千円

〔主な歳入〕

◆臨時財政特例債等	95,800千円
◆普通交付税	27,601千円
◆県支出金	△46,152千円

〔主な歳出〕

◆コミュニティバス運行委託料	4,000千円
◆介護保険特別会計繰出金	21,138千円
◆出産祝金	5,100千円
◆簡易水道特別会計繰出金	15,597千円

### 特別会計補正予算の内容

国民健康保険事業

補正額 237,033千円

◆国保の財政基盤安定のための共同事業拠出金

介護保険事業

補正額 21,138千円

◆障がい者自立支援法の制定に係るもの

◆介護予防サービス計画作成委託料

簡易水道事業

補正額 20,597千円

◆安岐町下山口の地下水試すい工事

## 条例

- ① 国東市特別職等の職員の給与の特例に関する条例の制定  
平成18年10月から4年間、給料月額を市長が10%、助役・収入役・教育長が5%減額するもの。
- ② 国東市一般職員の給与の特例に関する条例の制定  
平成18年10月から4年間、一般職の職員の給料月額を5%減額するもの。
- ③ 国東市産業廃棄物処理施設の設置等に係る生活環境の保全に関する条例の制定  
産業廃棄物処理施設設置の事前手続きを定めるもの。
- ④ 国東市道の駅くにも条例の制定  
国東市国見農産物直売所一帯が道の駅に登録されたことに伴うもの。
- ⑤ 国東市職員の給与に関する条例の一部改正  
昨年の人事院勧告に基づく新給料表の導入に伴うもの。
- ⑥ 国東市体育施設条例の一部改正  
国見B&G海洋センター横のパークゴルフ場の使用料を定めるもの。
- ⑦ 国東市乳幼児医療費の助成に関する条例の一部改正  
乳幼児医療費助成の対象年齢の拡大、入院時食事療養費助成の廃止、自己負担の導入に伴うもの。
- ⑧ 国東市国民健康保険条例の一部改正  
出産育児一時金の額を35万円に改正するもの。
- ⑨ 国東市簡易水道事業条例の一部改正  
水道加入金を来年4月から統一するもの。
- ⑩ 国東市飲料水供給事業給水条例の一部改正  
水道加入金を来年4月から統一するもの。
- ⑪ 国東市土砂等による土地の埋立て、盛土及びたい積行為の規制に関する条例の一部改正  
規制対象面積を七百平方メートル以上三千平方メートル未満に改正するもの。

## 主な内容

- ① 国東市過疎地域自立促進計画
- ② 字の区域の変更2件
- ③ 土地の取得（安岐統合小学校建設予定地）
- ④ 指定管理者の指定について（国東市国見ふるさと展示館）
- ⑤ 人権擁護員の推薦について（2名）
- ⑥ 意見書提出の陳情・要望の採択
- ⑦ 意見書（案）2件
- ⑧ 行財政改革調査特別委員会設置
- ⑨ 病院事業対策特別委員会設置
- ⑩ 教育環境整備対策特別委員会設置

# 特別委員会を設置

行財政改革調査  
特別委員会

病院事業対策  
特別委員会

教育環境整備対策  
特別委員会

の三つの特別委員会が設置され、それぞれ付託された調査事項について、調査終了まで継続調査する。

## 教育環境整備対策 特別委員会

委員長 田口 易 幸  
副委員長 溝部 元 生  
委員 唯 有 幸 明  
委員 高 橋 正 之  
委員 吉 水 國 人  
委員 馬 場 將 郎

## 病院事業対策 特別委員会

委員長 清 國 仁 士  
副委員長 木 付 親 次  
委員 松 本 剛 弘  
委員 木 田 憲 治  
委員 豊 田 宏 治  
委員 安 見 蔚

## 行財政改革調査 特別委員会

委員長 後 藤 耕一郎  
副委員長 吉 松 京 一  
委員 大 谷 和 義  
委員 堀 田 一 則  
委員 渡 邊 俊 樹  
委員 諸 富 忠

## 意見書

皆さんの声を国政に

### 道路特定財源の

### 堅持に関する意見書

- 1、受益者負担の制度趣旨に則り、道路整備を強力に推進するため、自動車重量税を含む道路特定財源は、全て道路整備に充当すること。
- 2、平成19年度の予算においては、新道路整備5箇年計画の円滑な推進に必要な額を確保し、事業費の地方への重点配分を図るとともに、地方の道路財源を確保すること。

### 集配局の廃止再編計画に

### 反対する意見書

- 1、地域住民の合意と納得を得ない集配局の廃止再編は行わないこと。
- 2、離島やへき地、中山間地の郵便局を維持し、現在の集配局機能を存続すること。

# 総括質疑

## 教育予算について

Q. 学校の消耗品費が不足している。今後追加補正する考えはあるのか。

A. 各学校の消耗品費の内容等十分精査して、必要なものであれば追加予算も考えたい。

## 公共施設の民間委託について

Q. 新市の過疎地域自立促進計画の中に国見町の特別養護老人ホーム姫見苑の改築計画が載っていないが、市長の考えは。

A. 姫見苑の場合は、今築後二十六、七年で、まだ何年度に改築という計画は上がっていませんが、今後行革委員会等でそうした施設については、民間委託、又は民間払下げなど視野に入れ十分検討していきたい。

Q. 施設運営を官から民へ移行させた場合、制度的に何か制約があるのか。

A. 補助金や起債などを借りててまだ残りがあれば当然それは返還しないといけません、制度的には問題ないと思います。

## 財政状況について

Q. 地方交付税は今、合併算定替えて額が出ていますが、一本算定した場合の額と差額、それと新しい指標である実質公債比率の速報値は。

A. 一本算定をした場合普通交付税の額は、約67億円で約13億円程度減の見込みです。平成17年度の実質公債比率は、16・1%です。

# 議案質疑

## 市民病院の決算について

Q. 病院会計の決算書の中で、以前は、医業損益という表現が今回医業損失になっているのどのような理由か。

A. 今年度から決算書作成についての法令集等を確認した上で、損失が出たので医業損失という名

目で記載しております。

## 乳幼児医療費助成事業の改正について

Q. 乳幼児医療費助成の改正について、3歳未満児までが、未就学児までと対象が拡大されたが、食事代や自己負担等が生じており、実質的に利用者にとって有利になったのかどうか。

A. 3歳未満児の入院と通院ともに負担が増えます。3歳児から就学前児までの入院は負担が増えますが、新たに通院が対象となることを考えると、プラスの面とマイナスの面の両方があると思います。

Q. 具体的に市の負担がふえるのか。

A. 前年度の実績等を勘案して見込んだ概算ですが、市の負担は2,400万ぐらいで下がる見込みです。

Q. 将来的に今までの3歳児までの医療費の無料化を未就学児まで伸ばす方向で検討できないか。

A. 財政的な面も考慮し、できれば新年度から市独自の政策を

取り入れていくよう前向きに検討したい。

## 簡易水道加入金の改定について

Q. 簡易水道の加入者負担金について、メーター口径13ミリ、20ミリが25%程度低くなったこと、それから25ミリから100ミリについては県の平均値を用いたため2倍から3倍高くなったことの根拠とその協議の経過についての説明を。

A. 合併協議会での協議事項を踏まえ、13ミリから20ミリについては主に一般家庭用ということ、旧4町の一番高いところと一番安いところを除いた平均値を、25ミリから100ミリについては主に営業用ということで全県下の平均値を参考にしています。





宮永 英次 議員

## 飲酒運転に厳罰を

### 早急に罰則規程を策定

#### ●少子化対策について

**議員** 本市における子育てへの具体的支援計画の内容について聞きたい。また、その財源として、地域みんなで支える認識を共有して、一人百円程度の育児保険を拠出してもらおう方策を検討できないか。

**市長** あらゆる地域社会の環境づくりを進め、人が育つ社会づくりを推進していく為に必要な施策を明らかにしていきたい。百円拠出については、今はじめて聞きましたので検討させていただきますというふうに思います。

#### ●長期総合計画について

**議員** 長期総合計画についての進捗状況並びに地域審議会委員

の選任方法について。

**市長** 計画については、旧4町の総合計画等を基本としながら今準備中で、各部門ごとに職員で構成するワーキンググループを設置して素案等の策定をしていきます。地域審議会の委員は15名以内で市長が任命することになっていきます。

#### ●無駄のない効率的な会議運営を

**議員** 厳しい財政の中、市が執り行う式典や行事・各種会議において一つに出来るもの一つにして、午前中に終わるものものについては弁当を出さないとか、午後開始するとか効率的で無駄のない運営を考えるべきだと思いが市長の見解を。

**市長** 合併以降、国東市として数多くの会議が連日のように開催されておりますが、ご指摘の通り効率的な会議のあり方について十分検証していきたいと思っております。

#### ●飲酒運転の厳罰について

**議員** 公務員の飲酒運転事故が多発している。飲酒の発覚で即懲戒免職にするなど市長の英断を。

**市長** 飲酒運転これは言語道断で、職員にも福岡の事件・大分の事件等があつて直に、厳罰に処すと云うことで訓示を致しました。本市の懲戒基準は人事院の指針を導入しておりますが、県も今回の事故をかかみみて新しい基準を示しました。市としても早急に検討、新しい基準を導入し、重い罰則規程を作ります。

#### ●市税未収金について

**議員** 市税の徴収で旧国東町の



子育て支援 (いちご狩り)

過年度分固定資産税4億9千万円を超える未収金があるが、この大部分は特定業者の未収金と理解してよいか。

**市長** ご指摘の通りです。今後とも弁護士と相談して色々対策を検討してまいりたいと思っております。

●配食サービスについて  
議員 8月18日、防災行政無線で市内の配食サービス中止の放送があった。配食サービスを必要としている人は自分で炊事が困難な人が多い、こういうときの目的ではないか。今後また同

## 信頼される病院の 取り組みは

——10月から小児科医師着任



綾部 敦 議員

●病院長の権限は  
議員 今の状況のままでは病院の信頼は失墜し経営は悪化していく。改善委員会のようなものがあるか。意識改革には強いリーダーシップと権限が必要だが病院長の権限はどういうものか。  
病院長 改善

じことを繰り返すのか。  
市長 サービスをお受けになつていらっしゃる方に御迷惑をおかけしました。普通なら4時から5時になるところを、台風襲来時間によつては1時から2時にお持ちすることも配達を委託している業者と十分話し合つて検討します。

委員会という名称のものはないが、接遇委員会では患者に対する接し方を指導しています。院長権限は地方公営企業法の一部適用で人事権や給与決定権は市長の権限です。病院では嚴重に口頭注意する程度の指導しかできません。



市民病院

●医療の充実を  
議員 医療技術への信頼を得るための医師の確保と医療設備の充実はどうなっているか。  
病院長 医療技術の信頼確保以前に医師の人数確保が困難になつてます。一時26名いた医師が21名にまで減つた。10月から整形外科と小児科の御夫婦の医師が確保できたのは病院にとつて良かった。消化器内科、呼吸器内科の医師を大学にも派遣要請しています。設備は十分揃つてます。厚労省の医療制度改革は大病院有利になつており、中小病院がつぶれるのを待つてい

るのではないかと思えるものです。  
議員 民間のものの方を導入していく必要性はないか。  
病院長 20以上の委員会で活発な病院のよいところを学んで経営のあり方も勉強を続けています。

## 学校の統廃合について

安岐は平成20年に開校



学校開校の方向で取り組んでいます。

**議員** 高校の再編で、現国東農工高校前の混雑が予想されるが対策は。

**市長** 右折レーンをつけるとか車が寄りつきやすいようにひろげるとか、何とか対策を考えなければと思っています。

見町と国東町は市役所で、

武蔵町はむさし苑、安岐

町は24時間体制のコールセンターという

民間企業で受け付けていま

す。今後は、

24時間の受信体制と受信先

を統一したシステムにした

いと考えています。

### ●市有地の活用は

**議員** 遊休市有地の状況と今後の活用は。

**市長** 遊休市有地は、国見町が6ha、国東町が28ha、武蔵町が6ha、安岐町が4haで市内全部で44haです。国東が28haと多いのは、

ゴルフ場の関係で買収した土地が12haほどあり若多くなっています。この市有地に民活を利

用してアパートを建てれば、その分土地代が不要で家賃が安くなります。できるだけそこに住んでもらって市内の企業に就職してもらうのが一番理想だと思います。ぜひそういう方向で考えていきたいと思っています。



安岐町の統合小学校建設予定地

●安岐は平成20年度開校・開園  
**議員** 学校の統廃合の進捗状況は。

**教育長** 安岐町の4小学校と4幼稚園の統合は、地権者との仮契約が終了し、現在は用地造成の測量に入っています。平成20年に開校・開園の予定です。国東町の4中学校の統合については、国東高校跡地を県から譲り受ける予定で、21年に新統合中

### ●緊急通報システムについて

**議員** 緊急通報システムの装置についてはシステム内容が統一されていないのが現状。今後の取り組みは。

**市長** 現在、国見が61台、国東町が130台、武蔵町が150台、安岐町が97台設置、利用されています。その通報先は、国





丸小野宣康 議員

## 荒廃みかん園の有効利用

### 有効利用

#### 活用する方法を協議

#### ●荒廃みかん園の有効利用対策について

**議員** 荒廃みかん園の農業振興計画はどのようになっているのか。また、農業振興地域の指定はいつまで続けるのか。そして、地目変更はできないか。荒廃みかん園に対する課税はどのようなものか。

**市長** 荒廃みかん園を何かに活用する方法を協議していききたいと思っています。第一種及び耕種農地については、原則として、農振除外及び地目変更は、不許可になっています。パイロット事業のみかん園につきましては、現況で課税しています。



パイロット造成当時（昭和38年頃）



現在

#### ●水害の予防対策について

**議員** 国東市に危険なため池は

どの程度あるのか。河川、谷川の安全点検は行っているのか。また予防治山ダム等の設置状況、並びに今後の取り組みは。雨量計の設置状況と災害査定データはこの雨量計を使うのか。そして防災無線の運用マニュアルはできているのか。

**市長** 県が指定した危険ため池は289カ所中126カ所です。

河川等の日常安全点検は行っておりませんが、毎年、草刈り等を実施しています。予防治山ダムは112カ所、砂防ダムは60カ所で、地元の要望により県に申請します。雨量計は、大分県が各町に一カ所ずつ雨量観測所を設置しており、これは災害査定のためとして使います。このほか15カ所設置しています。マニュアルは今後急いで整備していきたいと思っています。

#### ●鹿の被害対策について

**議員** 鹿の被害状況と抜本的な被害防止対策は。

**市長** 平成18年度6月までの有害鳥獣被害状況は、被害面積12,83ha、農作物が116万2180kg、林産物が1万2100本、金額で2581万5千円です。被害防止対策は、有害鳥獣の捕獲事業、電気柵や野生鳥獣被害防護柵等の設置による捕獲及び追い払い、おどしによる被害防止対策事業を推進しています。



大谷 和義 議員

## 成年後見人制度について

現段階では利用者なし

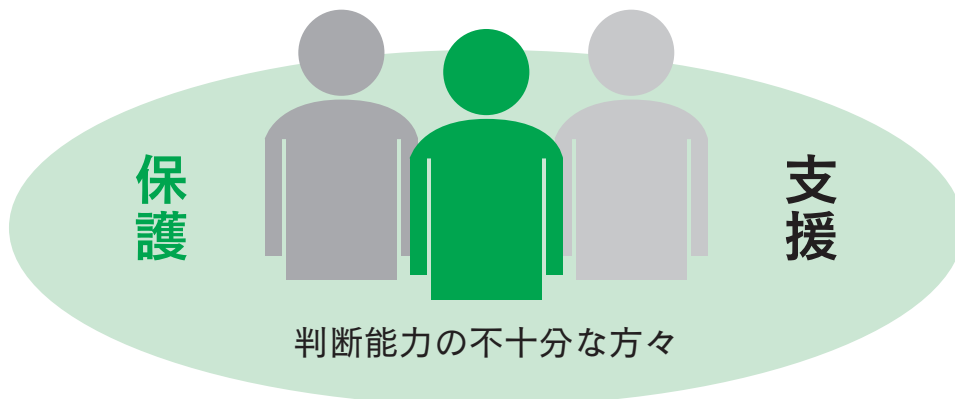
### ●小中学校の統廃合の方向性は

**議員** 教育は人づくり。地域でどう育てていくのか、教育環境の整備、学校の統廃合の方向性は。

**教育長** 児童生徒数の激減により、複式学級や学年ゼロの学校もあります。一人一人に行き届

## 成年後見制度ってどんな制度ですか？

認知症、知的障がい、精神障がいなどの理由で判断能力の不十分な方々は、不動産や預貯金などの財産を管理したり、身のまわりの世話のために介護などのサービスや施設への入所に関する契約を結んだり、遺産分割の協議をしたりする必要があっても、自分でこれらのことをするのが難しい場合があります。また、自分に不利益な契約であってもよく判断できずに契約を結んでしまい、悪徳商法の被害にあうおそれもあります。このような判断能力不十分な方々を保護し、支援するのが成年後見制度です。



(法務省資料より)

出しました。県の情勢も蒲江の当時と情勢が随分変わっていますが、跡地利活用委員会で検討するという事であります。市としても統合推進委員会等で検討していきたいと思っています。

### ●成年後見人制度について

**議員** 高齢者の認知症、身体的、経済的な虐待等深刻です。成年後見人制度は活用されているか、又必要な援助と対策は。

**市長** 判断能力が低下した高齢者を標的にした詐欺行為を未然に防ぐために平成12年から導入されたのが成年後見人制度です。判断能力が不十分な人が安心して日常生活が送れるよう、契約行為等代行する援助者、後見人を家庭裁判所に選んでもらってサポートしてくれる制度です。今のところ本市で利用している人はおりません。似ていますが、地域福祉権利擁護事業の利用者は6名でございます。

**議員** 旧蒲江高校は県が改修して、統合中学校に譲渡して

います。国東高校はどうか。また、地元の意見や要望を聞く準備委員会を設置する考えは。

**教育長** 蒲江翔南中学校を視察して参考にし、県に要望書を提

## 正規社員の雇用拡大を

地元採用を要望



高齢者のご家庭ではこれまでどおり停電の際も電話も可能であり、一般電話を併用することも選択肢の一つです。

### ●雇用問題について

**議員** 大手誘致企業労働者の雇用実態は。

**市長** キヤノンの正規社員850人・請負派遣社員1,950人、ソニーの正規社員448人・請負派遣社員443人、パスカルの正規社員110人・派遣社員15人、京製メックが正規社員153人・請負派遣社員37人です。市としての対応策は、機会があることに地元からの正規雇用をお願いをしている、特に高校卒業生徒の採用を希望している。請負契約の社員等々の問題等は大きな社会問題であるので、市長会等で課題を持ち出し県等に善処するよう要望していきたい。企業誘致による雇用、税収の確保、アパート等住宅の供給等本市の振興発展には欠かせないので、積極的に地場企業の育成とあわ

せて推進していく。

**障がい者自立支援法について**  
**議員** 国東市独自の支援策を。

**市長** 国東市としては、県・大分市・別府市・日田市や他の市町村の推移を見ながら考えていきたい。今後できるだけこういう利用者の皆さん方に負担増にならないような施策を検討し、新年度から取り組めるような形で前向きに検討してまいりたいと思っています。

### ●ケーブルテレビ事業について

**議員** 安岐町の基本料金が将来維持できないという見解の根拠は。

**市長** 安岐町としては過剰な設備を置かず、基本料金を低く抑えて将来国東市に合併しても負担とならないサブセンター的な設計としている。国東市として進めているケーブルテレビ事業も財政的な負担がかからないよ

**議員** IP電話導入における災害時対策などは万全か。

**市長** IP電話には告知端末をつけることで緊急告知や行政情報の伝達もできることから将来的には導入も可能だが、現時点では防災無線に加えて整備するということは過剰投資と考え、導入する考えはない。現在の一般電話と併用することで携帯電話等の通信手段を持たない

う計画していきます。ケーブルテレビだけで採算が取れるような内容でやっていきたいと思っています。基本的な計画が煮詰まっていないので次期議会に基本姿勢について報告したいと思います。



キヤノン新工場



堀田 一則 議員

## 教育の生きる力とは

知・徳・体のバランスある発達

③今後どういう形でケーブルテレビを運営するのか基本的な考えを決め、特別会計で行うのか、市の一般会計の中ですべてやるのか、設計が上がり次第報告をしたいと思います。

### ●各地区の隣保班体制について

議員 隣保班体制は、高齢化や人口減少による班員数減少で運営状況が難しい状況となっているが見直し等を含めて市として考えは。

市長 市としても何らかの対応策は必要だと考えており、区の合併または区の中の隣保班の合併を住民と協議していくという方向で区長会等の席で提案をしていきたいと考えています。

### ●ケーブルテレビについて

議員 ①18年度の事業内容は。

- ②入札はいつごろか。
- ③一般財源でなく特別会計とし事業所の届出

をすれば消費税等の還付を受けられが。

### 市長

①国東町の都市計画区域内、鶴川・田深の街部分は総務省、それ以外の武蔵町全域、国東町の都市部以外、国見町の全域は農水省の予算で実施し、19年、20年で全市が完成するのではないかと期待しています。

②全市の設計が出されておき、11月頃には設計が出来上がるので12月議会にでも全体的な計画、市の考えを含めて議会に報告したいと思えます。

### ●教育の現状と方向性について

議員 学校現場で生きる力を育むという言葉をよく聞くが、生きる力の本質とは何なのか。

教育長 中教審の答申が出されており、内容を総じて言えば、生きる力を育むとは知・徳・体のバランスある発達であると考えています。

### ●教職員のパソコン指導について

議員 今、子どもたちにパソコンを小学校・中学校で基礎的なものを教えられているのか、又、誰もが統一したもので指導できているのか。



パソコン学習

教育長 児童・生徒に指導できる教員は、小学校で192人中184人、率にして96%、中学校では98人中91人、率にして93%で計290人中275人、率にして95%なので、ほぼ全員が教えることができると考えてよいのではないかと思います。

● **行政改革について**  
**議員** 行政改革大綱の実施時期・期間・構成人数等についてのどのように考えているのか。  
**市長** 本市の行財政改革大綱で、給与等の見直しは本年10月より実施します。事務事業の再編や整理・廃止・統合について

## 財政基盤の安定を

早急な財政計画の策定



渡邊 俊樹 議員

は可能な項目から実施を検討していきます。経費節減への対応で、補助金の交付基準・委託料等の削減も本年より実施し、なお、本年から22年までの5年間で考えており、委員は各方面より13名程度を予定し10月頃に行財政改革推進委員会を設置したい。

● **税収について**  
**議員** 景気回復により三位一体の税源移譲で増額するようにになっているが、我市においても国が示すような税源が間違いなく見込めるのか。  
**市長** 税源移譲の国の基本的な考え方は、三位一体改革の一環として国庫補助負担金改革を受け所得税から個人住民税へ税源移譲を行う。この

税源移譲分を試算しますと19年度分は2億円から2億1千万円程増えると見込んでおります。  
● **中期財政計画立案は**  
**議員** 合併時に旧4町より事業計画書で400億円、今回の過疎計画でも200億円の事業が



東南海沖地震を想定した防災訓練

計上されており、財政的に厳しい中で消化が出来ないのでは。計画等の緊急性から新たな中期財政計画を示すべきではないか。  
**市長** 新市の建設計画で、合併後の財政規模では事業を消化するのは困難であり、実施については総合的に考慮していき、緊急性・必要性の高いものから順次行いたいと思っています。中期財政計画書は11月中旬にはできると思います。

● **防災対策について**  
**議員** 災害発生の場合の司令等セーフティネットについて市民に安心・安全の観点から早めを示すべきでは。  
**市長** 現在、国東市防災計画を策定中であり来年9月頃完成予定となっております。現時点では、災害時には総合支所毎で避難勧告・指示ができる柔軟なシステムになっています。

## 給与削減の効果は

4年間で7億5千万円



溝部 元生 議員

を削減しなければならぬときに、権限移譲だけでは職員を増やすようなことになる。県と意見が対立しています。

### ●対話行政について

**議員** 市民は合併で夢のある国東市への期待と周辺地の過疎化への不安が交錯している。旧4町の垣根を取り除き対話行政の推進でバランスのとれた国東市政をすすめてもらいたい。市長の見解はどうか。

**市長** 市民のみなきんの生の声をお伺い

### ●権限移譲について

**議員** 国から地方への権限移譲が議論されているが国政、県政、市政の関係はどうなると考えているか。

**市長** 権限移譲は歓迎するが、それに伴う税源移譲も合わせて行うことを強く要望しています。県も市町村への権限移譲を提案していますが税源がほとんど移譲されません。合併し職員



市政懇談会（国見町）

するような姿勢を今後とも進めていきたい。10月と11月で17日間行政懇談会を小学校単位で行います。

### ●給与削減の効果

**議員** 義務的経費の削減対策については、四役並びに職員給与の引き下げなど、今回の削減対策でどれほどの効果があるのか。今後の削減対策についてはどうか。

**市長** 市長等四役の給与カットは、4年間で約800万円、職員分が7億円、職員の中でも管理職手当のカットで4,500万円。合計で7億5千万円程度の効果になります。今後の対策としては勸奨退職をすすめていきます。来年春も定年退職は3名ですが、退職勧奨に応じた方は10名を超えました。行政大綱で補助金のカットなどで効果も出てくると思うが、具体的にはまだ出ていません。

**議員** 行政経験の長い助役として、職員をまとめ行財政改革を断行し、市長にどのように助言して任務を遂行するのか。

**助役** 経常経費の削減と投資的経費の費用対効果を見極め実施していきたい。常に適正な財政状況の把握を的確に努めたい。安岐町で自主再建した時代の経験をふまえ、市長と十二分に協議を重ね健全財政を図っていきます。

# 一般質問



諸富 忠 議員

## 特別会計の見直し

### について

民間でできるものは民間に

#### ●行財政の健全化について

**議員** 財政健全化に向けてどのような対策がとられたか。

**市長** 事務事業等の再編整備、または廃止統合等を具体的に進めていかなければと思っております。委託料につきましても十分検討し、不要と思われる事業等については極力カットしていく方向で努力します。

**総務企画部長** まず、職員の賃金カットです。全職員5%カットで、4年間で約7億円。4役で約800万円。管理職手当て約4,500万円のカットをいたします。また公用車も9台ありすので、4台にし、残り5台は入札売却処分する予定です。

**議員** 特別会計の見直しについての考えは

**市長** 一般会計よりも特別会計の方がはつきりするという利点もございしますので、十分に中身の精査をして民間に委託できるものについては民間に思っています。

**議員** 職員の意識改革について

**市長** 上から下に通達的に下ろしていくという形にしか取れませんが、新市をつくっていくんだという意識、市民あつての職員だということを接遇を含めて徹底を図ります。

**総務企画部長** 毎月2回部長会議を開き、その内容が課長、課員に届く体制をとっています。

秋までに職員研修も計画しています。

#### ●農業振興策について

**議員** 山間ゾーン、中山間ゾーン、臨海ゾーンごとの特徴を生かした農業振興策は。

**市長** 集落営農組織は、現在7集落が法人化され、2集落が準

備いたしております。それとは別に任意の集落営農組織を本年度中に10以上つくりあげたいと思っております。

**産業商工部長** JAや地方振興局と連携を図りながら、地域の特性を生かした産地づくりに努めたいと思います。



農事組合法人設立総会 (国東町)



吉松 京一 議員

## これからの入札方法

—— 来年度から予定価格公表

### ● 農業の振興策について

**議員** 品目横断的経営安定対策での法人化の現状と進捗状況、目標は。市独自の補助金は出せないか。また、和牛の肥育を推進していくことができるか。  
**市長** 現在7法人あり、今年度中に2法人化される予定です。

また、任意の組織として10から14組織が設立できるよう努力しています。集落営農で余った余力を利用して現金化できる農産物の耕作ができるよう、市独自の方策を進めたいと思っています。和牛の肥育には、県も力を入れていきますので、市としても推奨していきたいと思っています。

### ● 福祉事業について

**議員** 介護保険が変わったのメリット、デメリットは。障がい者自立支援法施行後の国東市独自としての軽減措置は。  
**市長** 介護保険は、サービスの利用度の格差、掛金の低年齢化等、厳しい状況下にあると言えます。障がい者自立支援法の基準を超えた部分については、市が考える方向で来年度から実行していきたいと思っています。また、市独自の事業をやりたいという気持ちを持っていますので、今後検討させていただきます。

### ● 公共工事の発注について

**議員** 入札方法にプロポーザル方式を取り上げて、コスト削減をしたらどうか。  
**市長** プロポーザル方式というのはコンペ方式と違って業者から提案してもらい、審査委員会

はいいりません。これまで、弥生のムラや国見町給食センターもこの方法でした。安岐統合小学校もこの方法でやります。また、来年度から予定価格の公表も取り入れなければと考えております。



国見町給食センター



# 委員会報告

## 総務常任委員会

総務常任委員会 委員長 馬場 将郎

9月14日、午前10時より平成18年度、9月定例会において付託された、関係案件について総務委員会を開催した。

関係各部より付託案件について説明を求め審議致しました。

### 【関係案件】

#### 【一般会計】

《平成18年度国東市一般会計補正予算総務関係部分》

#### 【一般議案】

《国東市過疎地域自立促進計画について》

《国東市特別職等の職員の給与の特例に関する条例の制定について》

《国東市一般職員の給与の特例に関する条例の制定について》

《国東市職員の給与に関する条例の一部改正について》

《大分県消防補償等組合理約の一部変更について》

#### 【陳情案件】

《「集配局の廃止再編計画に反対する意見書」採択に関する陳情について》

以上の案件について、慎重に審議した結果、一般議案は原案のとおり可決すべきと決定し、また陳情案件についても、採択すべきとの結論に達し、意見書の提出を委員会として了承した。

## 厚生常任委員会

厚生常任委員会 委員長 諸 富 忠

9月定例会において、厚生常任委員会に付託された平成17年度国東市民病院の決算、一般会計・特別会計補正予算や乳幼児医療の助成に関する条例の一部改正など議案9件について審議しました。

介護保険制度や乳幼児医療費助成制度の改正、障がい者自立支援法の全面改正による対象者や関係機関への影響、今後の対策について審議いたしました。病院問題では、深刻な医師不足に追い込まれており、緊急かつ長期的な展望にたった対策が必要になっていることを確認し、いずれも原案のとおり可決すべきものとししました。

10月10日には、「武蔵町における土砂による土地の埋立」の協議のため委員会が開催されました。当日、土砂埋立の事前申請書が撤回された旨説明を受けましたが、委員会として県外土の持込については環境悪化の恐れがあることから反対の立場を貫くことを執行部に要求しました。

# 委員会報告

## 文教常任委員会

文教常任委員会 委員長 堤 康二郎

9月14日アスト3階会議室にて、委員会付託された3議案について議案審議を行った。第31号議案「一般会計補正予算」の関係部分の主なものは武蔵東小学校校舎補修工事費・安岐町の統合小学校土地購入費・小学生の防犯ブザー購入費などでした。第42号議案「体育施設条例の一部改正について」は国見パークゴルフ場オープンに向けての施設使用料等を定める改正でした。第50号議案「土地の取得について」は今年度及び19年度に建設予定の安岐町統合小学校・幼稚園等の土地取得について、8,672㎡を73,400,605円で購入するものでした。3議案とも原案のとおり可決しました。

### ● 文教常任委員会視察研修

10月5日より兵庫県へ視察研修を行いました。国東市では今後学校統廃合が予定され、それに伴い廃校になる校舎や跡地利用が大きな課題となります。そこで初日は文部科学省平成15年度「廃校リニューアル50選」にも選ばれた篠山市にある「チルドレンズミュージアム」(こども博物館)を視察しました。篠山市では、廃校となった旧多紀中学校の趣ある古い木造校舎を残そうという地元の要望もあって大改装を施し平成13年7月に施設がオープンしました。



4つの棟の建物と運動場を改装した庭園など夢の世界のような所でした。創造豊かな人づくり・子どもたちの「生きる力」を育む拠点づくりを基本理念として設立され、学校等と連携して授業の一環としても利用されています。幼稚園は遠足などで、小中学校は総合学習や社会見学・ボランティア活動に教職員研修、大学・専門学校は博物館学芸員実習やインターンなどに利用され年間7万人の入館者で賑わっていました。2万2千㎡の敷地に総事業費18億円(建設費11億円・展示業務委託6億円・用地補償費1億3千万円)財源として当時合併特例債第1号となった17億円が投じられた。運営には3名の市職員が出向されていますが、その他のスタッフは市が100%出資の株式会社の社員でした。素晴らしい施設ですが、年間経費において入館料などの歳入が2千万円、人件費などの歳出が9千万円となっているため、観光施設なのか教育施設なのかなどが大きな課題となっていました。

2日目は明石市で行われている「のじぎく兵庫国体」のウエイトリフティング会場を視察しました。国東市では来年在がプレ国体、2年後には国体の会場となります。全国から集まる選手や関係者への歓迎環境や会場の設営状況などを視察しました。初めて目の前で見たウエイトリフティングの迫力と面白さに感激しました。国東市での開催の大成功を期待します。



## 委員会報告

### 産業常任委員会

産業常任委員会 委員長 丸小野 宣 康

平成 18 年 9 月定例会において、当委員会に審査を付託された認定 2 件、平成 18 年度一般会計補正予算のうち当委員会に関係する部分をはじめとする議案 9 件、道路特定財源制度の堅持に関する意見書提出についての要望 1 件について、9 月 15 日当委員会を開催し、委員全員の出席のもと担当部長並びに担当課長に詳細な説明を求め慎重審議した。その結果認定 2 件、議案 9 件について全て原案のとおり可決すべきものと決定した。要望 1 件についても採択すべきものと決定した。

審議の経過について、農業振興費の中の農林水産物東京フェアについては、場所の見直しをする必要があるのではとの意見で一致した。また、大分空港で開催したらどうかとの意見もあった。

土木建設部関係の意見として、関係する事業の入札結果並びに工事の着手状況について当委員会に報告するよう執行部に求めた。

また、産業商工部関係では、林道・農道の舗装事業（45 パーセント補助）に関する補助金申請状況について説明を受けた。その結果、当初の予算以上に申請が出ているとのことであるが、高齢化により道路の維持管理が出来なくなっており、舗装事業は重要なことであるので不足分については補正をして年内に実行するよう要望した。

### 県体議員ソフトボールは台風のため中途中止。 陸上は、100 m 走、400 m リレーで 3 位に入賞。

去る 9 月 16 日から 17 日まで、大分県民体育大会の議員ソフトボール競技が別府市宮野口原で、陸上競技が大分スポーツ公園で行われました。

ソフトボールは、市町村合併により出場チームの編成が大きく変わる中、国東市チームは 2 連覇を目指し活躍しました。1 回戦は白杵市に 8-5 で勝利、2 回戦は日出町に 6-1 で圧勝しましたが、残念ながら台風のため準決勝以降は中止となりました。

陸上は、17 日雨の中、九石ドームで競技が行われました。100 m 走で野田議員が見事 3 位に、400 m リレー（元永議員、高橋議員、白石議員、野田議員）でも 3 位に入賞しました。



# 議会のページ

- 8月29日 総務委員会
- 9月1日 議会運営委員会
- 11日～22日 第2回定例会
- 14日 総務委員会
- 文教委員会
- 厚生委員会
- 15日 産業建設委員会
- 広報編集特別委員会
- 29日 行財政改革調査特別委員会
- 10月 5日～7日 文教委員会行政視察
- 10日 厚生委員会
- 11日 行財政改革調査特別委員会
- 13日 広報編集特別委員会
- 16日 総務委員会
- 20日 県北6市議長懇話会
- 23日 行財政改革調査特別委員会
- 24日 広報編集特別委員会
- 24日 教育環境整備対策特別委員会
- 26日～28日 病院事業対策特別委員会
- 総務委員会行政視察

## 表紙の説明

# ケベス祭り

国指定無形民俗文化財となっている「ケベス祭り」は、毎年10月14日夜、国見町古江の岩倉八幡社で行われる奇祭。起源も意味も全く不明で、奇々怪々な面を付けたケベスと白装束のトウバたちとの火の争い。格闘が何度か繰り返され最後は、ケベスを阻止したトウバまでが一緒になって火のついたシダを持ち、境内を走り回り見物人を追い回す。その火の粉を浴びると、一年間無病息災といわれている。

## 議会を傍聴しましょう

議会を傍聴することは、市民として市政を知る最も良い方法です。皆さんの選んだ議員の議会活動を理解するために、機会あるごとに議会を傍聴しましょう。次回定例会の開催予定は、12月上旬の予定です。議会を傍聴されたい方は、議会事務局までご連絡ください。

電話 (0978)72-5196

## 編集後記

議会だより第1号を読んでいただけでしたか。より良い議会だよりにする為、委員全員、研鑽に励んでいます。

第1号の表紙の川舟祭には、私も保存会が結成されてから参加し、篝火に乗っています。来年は、ぜひ見に来て下さい。

さて、紅葉の季節がやってきました。紅葉と言えは思い出す山があります。それは、新潟県と山形県の県境にある朝日連峰と言う山々です。標高は1700mから1800mくらいです。

NHKの「日本の名峰」では、残念ながら紹介されませんでした。山全体が紅葉と黄葉に染り、素晴らしい景観を与えてくれます。

この山は、紅葉の季節だけでなく、初夏には、ブナの新緑と高山植物のお花畑、そして、雪渓が目を楽しませてくれます。また、冬季には、何mもの雪が積もり白銀の世界となります。一週間、吹雪で動けない時もありました。四季を通して何回も登った山です。

今、子どもたちの健全育成が叫ばれています。登山、特に、泊りを伴う登山は、子どもたちに感動を与え、我慢やチームワークそして、惻隱(思いやり)を学ばせたいと思います。登山は自己完結型だからです。機会があれば、挑戦させてあげて下さい。

私も、どこかに登りに行くのかなと思っていますが、その前に体力が。(木付)

- 発行責任者 猪俣 俊雄
- 編集委員長 吉松 京一
- // 副委員長 木付 親次
- // 委員 高橋 正之
- // 白石 徳明
- // 木田 憲治
- // 丸小野 宣康
- // 大谷 和義
- // 宮永 英次